

「お話を 読む」①

なまえ

ある日、小鳥の ペッピーは、森
の中で まい子に なってしまいま
した。ペッピーは どうしたらいいか
と なやんで いましたが、そこに
通りかかった カエルの クワック
に たすけて もらいました。

クワックは ペッピーを 自分の
家に しょうたいし、おいしい こ
ん虫の ごはんを ふるまって く
れました。その後、クワックは ペッ
ピーに 森の中の 道あんないを
してくれました。ペッピーは クワッ
クに かんしゃし、おれいに 歌を
うたって あげました。

それから、ペッピーと クワックは
なかよしになり、森の中の ぼうけん
を いっしょに 楽しむことに な
りました。

① 文しようと おなじ ないようの
きごうに ○を つけましょう。

ア まい子になった カエルの クワッ
クは、小鳥の ペッピーに たすけ
て もらった。

イ 道あんないを してもらった ペッ
ピーは、クワックに おれいとして
歌を うたった。

ウ ペッピーと クワックは けんか
してしまっただが、なか直り した。

② このお話の つたえたい ないようは
なんでしょう？ きごうに ○を
つけましょう。

ア うたを うたう たいせつさ。

イ やさしさと たすけあいの
大切さ。